



2022年2月9日

各 位

会 社 名 サイバネットシステム株式会社
代表者名 代表取締役 安 江 令 子
(コード番号 4312 東証第一部)
問合せ先 取締役 木 元 覚
(TEL. 03-5297-3066)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2022年2月9日開催の取締役会において、2022年12月期から2026年12月期までの5カ年を対象とした中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

当社グループは、持続可能な社会の実現に加え、社会および世の中に対して驚きのある提案を届けることを目標に「技術とアイデアで、社会にサステナビリティとサプライズを。」をビジョンに、お客さまの期待を超える技術とアイデアで課題を解決し、更にその先の変革へと導くことを目標に「想像を超える、創造力で、課題のブレイクスルーを導く。」をミッションとして掲げ、2021年12月期から2023年12月期までの3カ年を対象とした中期経営計画を策定し、取り組んでまいりました。

このような状況において、当社グループは、36年間にわたり販売を行ってきた主要取引先である Synopsys, Inc. との光学設計解析ソフトウェアの販売代理店契約を、2021年10月1日を以って終了することになりました。本契約終了の影響により、2022年12月期は減収減益を免れない状況です。

この経営環境の変化に対応し、2023年12月期より業績のV字回復を実現するため、長期視点での目指す姿を検討、新たな目標を掲げ、直面する課題を克服するとともに、企業価値の向上を実現すべく、中期経営計画の見直しを実施いたしました。

2. 中期経営計画の概要

(1) 対象期間

2022年12月期から2026年12月期までの5カ年

(2) 長期の企業価値向上の取り組み

- ・トップライン成長
 - ① 自社開発製品の強化
 - ② アジア事業の拡大
 - ③ モノづくりのDX促進など
 - ④ SDGs分野などでのシミュレーション技術の活用

- ・高水準の利益率
 - ① 高付加価値事業強化と成長投資のバランス
- ・積極的な株主還元
 - ① 安定配当を重視し、DOE6% 自社株取得

(3) 経営目標：2026年12月期（最終年度）

売上高	30,000百万円
EBITDA（*1）	3,800百万円
EBITDAマージン（*2）	12.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,200百万円
ROE	12.0%

（*1）EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

（*2）EBITDAマージン = EBITDA ÷ 売上高

3. 備考

詳細は、当社ホームページに掲載の「2021年12月期決算補足資料及び中期経営計画」の「2 中期経営計画と価値創造の取り組み」をご参照ください。

(<https://www.cybernet.jp/>)

（注）上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上